

## 上笹下地区

### ～安心して暮らせるまち上笹下

#### 地区の特性

ホタル、鴨、白鷺などがいるきれいな大岡川や、緑ゆたかな自然環境に恵まれたまち

#### 高齢者の生きがいを支援しよう；外出する機会をつくろう／地区の行事に参加してもらえる工夫を

##### 【具体策】

- ・スタッフの確保（あまり負担をかけないようにしたい）。
- ・昼食会の参加対象者の範囲を拡大する。
- ・異世代（子ども）と一緒に場面をつくろう（交流）。
- ・高齢者もお客様ではなく「協力者」として参加する。
- ・行事で役割を担ってもらうことから始める。
- ・声をかけないと参加してもらえないので、どんどん声をかけていく（何をするにも周知方法も重要）。

##### 【体制など】

- ・全住民、全団体が推進する。
- ・子ども会／青年層／会社を退職した世代（中間層）／壮年層／さつき会／自治会町内会／ボランティアグループ／フラワークラブ
- ☆色々な組織、グループの交流・協力を進め、上笹下全体の活力にする。
- ☆保険など、事故などへの対応も想定。

#### 子どもたちが健やかに育つ地域をつくろう（1）；子どもたちの安全を確保する

##### 【具体策】

- ・登下校の見守り体制をつくる。
- ・大人が子ども達に声をかける。
- ・通学路、特に人通りの寂しい危険な道などの重点ゾーンを散歩コースにしてもらう。
- ・掃除での見守りや防犯の腕章でPR。
- ・危険ゾーンのマップを作成し防犯を呼びかける。

##### 【体制など】

- ・子ども110番の家をPTAだけではなく一般の人にもPRを。
- ・学校、PTAが地域と連携をとる体制を。
- ・「たむろ」をする中学生には高齢者などが複数で見回り、話しを聞いていく（リタイヤ後の方にも依頼）

#### 子どもたちが健やかに育つ地域をつくろう（2）；子どもたちと地域の交流機会をつくる

##### 【具体策】

- ・子どもとお年寄りの交流を地域で出来たらいい。
- ・お年寄りから昔遊びや昔の良い風習を教える会を企画する。
- ・子ども達の親も「ムリ」とあきらめるのではなく、自分達にもできることは何かを考える。
- ・敬老行事のひとつとして子ども会のクリスマス会に、お年寄りをご招待する。

##### 【体制など】

- ・老人会／子ども会／青少年指導員／民生委員（関係団体連携）
- ☆見守りをしてもらう高齢者に対して親ができることを考えていく。
- ☆小学生の時に培った関係を中学生になっても続けて行ければよい。

#### 地域の安全を守るため、防災・防犯を進めよう（1）；空き巣、駐車場あらしを防止する

##### 【具体策】

- ・町内で防犯パトロールをする。
- ・犬の散歩時などの防犯パトロールを行う。
- ・防犯ステッカーを地域の各家庭に貼る。
- ・街灯増設を検討する。

##### 【体制など】

- ・自治会町内会／区役所／地区社会福祉協議会／警察
- ・警察に巡回強化を依頼する。
- ☆推進する関係者との緊密な連携が大事。

#### 地域の安全を守るため、防災・防犯を進めよう（2）；災害弱者を支援する方法を考える

##### 【具体策】

- ・自己申告制の名簿の作成を検討する。
- ・自治会町内会、関係団体と連携して取り組む。

##### 【体制など】

- ・自治会町内会／関係団体で組織化
- ☆プライバシーの保護。

#### 地域の安全を守るため、防災・防犯を進めよう（3）；防災訓練を継続する

##### 【具体策】

- ・全世帯が防災訓練に参加できるよう企画をする。
- ・訓練の内容を充実させる。

##### 【体制など】

- ・推進する関係者の連携。

#### 地域の安全を守るため、防災・防犯を進めよう（4）；地域の防災マップをつくる

##### 【具体策】

- ・防災・防犯マップを作成する（危険なブロック塀、がけ、川などの情報をマップに入れる）。

##### 【体制など】

- ・推進する関係者の連携。
- ☆プライバシーの保護。